

ふくちやまし

議会だより

2012
11



福知山城

ドッコちゃん

■発行／福知山市議会 ■編集／福知山市議会だより編集委員会 ■平成24年11月1日発行 No.91



敬老の日の行事。長寿を祝う風景。
10月14日 夜久野町トレーニングセンターにて
(撮影:夜久野町板生 くわばら 桑原 ひでゆき 秀行さん)



主な内容

9月定例会議会の概要	2~4
一般質問(18人が登壇)ほか	5~14
議員別議案賛否一覧表	14
議会基本条例(案)・議会報告会・議会日誌	15
常任委員会の審査報告	16~17
各委員会の活動報告	18~19
元気やで福知山! 「福知山市ターゲット・バードゴルフ協会の皆さん」に インタビュー	20

議会だより表紙の写真を募集しています。詳しくは、市議会事務局(Tel24-7031)まで。

77万円を追加!

ス基地などの財産を12億3837万円で売却へ!

車10台の購入 7196万円!

エネルギー導入に向けた調査・研究 23万円!

び財産の取得又は処分に関する条例の一部改正を

関して議決を要する価格を4000万円から2000万円に引き下げる決議)

会中も継続して審査!

【通常補正分】

みんなで進める人権尊重・住民自治のまちづくり

- 長田野トラクターミナル線新設改良 204万円

地方分権の推進に対応した行財政効率の高いまちづくり

- 補助金等償還 1250万円
- 税等償還金 2550万円

人・物・情報が行き交う交流・連携のまちづくり

- 地域公共交通調査 350万円
- KTR経営支援 2188万円
- 福知山駅前駐車場 △286万円
- 駅周辺土地区画整理事業公共施設管理者負担金 △6454万円
- 福知山駅周辺土地区画整理（特別会計） △6454万円

地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり

- ポッポランド2号館附帯設備撤去 210万円
- 商店街共同施設設置 200万円

地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり

- 地域介護・福祉空間施設整備 1000万円
- 要保護児童対策 155万円
- 4種混合予防接種 747万円
- ポリオ予防接種 1947万円
- 三種混合予防接種 △328万円
- 介護給付費準備基金積立金（介護保険事業特別会計・保険事業勘定） 1499万円
- 介護給付費負担金等返還金（介護保険事業特別会計・保険事業勘定） 2860万円
- 介護サービス事業基金積立金（介護保険事業特別会計・介護サービス事業勘定） 538万円

人と自然が共生する安心・安全・快適環境のまちづくり

- 環境パーク運転・維持管理 1000万円
- 公共下水道事業・特定環境保全公共下水道（下水道事業会計） 6500万円

魅力ある人とまちを創り出す教育・文化のまちづくり

- スクールサポーター配置 369万円



長田野トラクターミナル線新設の道路



KTR福知山運転支区の横を走る電車



アーケード撤去のポッポランド2号館

(※予算額については、万円止で記載しています)

9月定例会市議会

一般会計補正予算額 1億30

- ★来年4月の市ガス事業民営化に向け、ガ
- ★新学校給食センターに配備する給食配送
- ★小水力・バイオマス・太陽光等再生可能工
- ★『福知山市議会の議決に付すべき契約及求める決議』を可決! (内容は、財産の取得又は処分に
- ★福知山市景観条例(新規)については、閉

概要

9月定例会は9月5日から9月26日までの22日間にわたって開催されました。

市長提出議案では、平成24年度一般会計及び駅周辺土地地区画整理事業特別会計など4会計の補正予算のほか、条例の新設及び一部改正など41議案の内、18議案は19日に開催された各常任委員会で審査し、1議案を継続審査、17議案を最終日の26日の本会議で、原案のとおり可決しました。人事議案は、3議案の提案があり、副市長及び2人の教育委員について同意しました。平成23年度一般会計歳入歳出決算や企業会計決算などの決算に関する20議案については、決算審査特別委員会を設置して継続審査としました。

一般質問は、13、14、18日の3日間で行われ、18人の議員が質問に立ち、市政を質しました。

一般会計他補正予算のつかいみち

【市長マニフェスト分】

I 自然との共生で災害に強い安心安全なまちづくり

- 再生可能エネルギー活用調査 23万円

II 個性が輝く未来あるまちづくり (オンリーワンの子育て環境づくり)

- 子どもに優しい芝生園庭整備(民間保育園) 470万円

III 改革進め府市協調で健全な行財政づくり

- 第三セクター等改革推進債償還基金積立 4731万円
- 公社継承土地販売 319万円

IV 雇用が進んでまちの活気づくり

- 中小企業サポートセンター 210万円
- 名勝大江山調査 200万円
- 三段池公園施設整備 520万円

【災害復旧】

- 農地・農業用施設災害復旧 1320万円
- 道路橋りょう災害復旧 180万円

◆人事議案

- 副市長 小西 健司さん (かしの木台 66歳)
- 教育委員 瀬田 眞澄さん (夜久野町小倉 69歳)
- 教育委員 荒木 徳尚さん (三和町寺尾 70歳)

◆報告

- 継続費精算書 ●健全化判断比率等

市議会事務局 TEL 0773-247031

12月定例会本会議を傍聴してみませんか

本会議の傍聴は、市役所本庁舎6階の傍聴受付で、所定の用紙に氏名を記入し、傍聴規則を守って、傍聴席(定員60人)において傍聴できます。なお、団体で傍聴を希望される場合は、事前に市議会事務局までご連絡ください。 12月定例会本会議の予定(23日間) 3日(月) 招集予定、本会議(提案理由説明) 11日(火) 本会議(質疑、一般質問) 12日(水) 本会議(一般質問) 13日(木) 本会議(一般質問) 14日(金) 各常任委員会 17日(月) 各常任委員会 21日(金) 本会議(採決) 25日(火) 会期 ※この議会予定は、今後変更する場合があります。また、このほかに、全議員協議会、各常任委員協議会などの会議が随時開催されます。

◆条 例

- 福知山市合併算定替逓減対策基金条例（新規）
合併に伴う普通交付税の加算措置が平成28年度から段階的に縮減される。その影響を緩和し、後年度の財源不足に備えるため、加算額の一部を基金に蓄積し、後年度の財政運営に活用するもの
- 福知山市事務分掌条例（一部改正）
市の機構改革（企画政策部を地域振興部に改める等）に伴い、規定の整備を行うもの
- 福知山市火災予防条例（一部改正）
総務省令の一部改正に伴い、電気自動車用の急速充電設備について基準等を規定するもの
- 福知山市保育所条例（一部改正）
河守土地区画整理事業の換地処分により、げん鬼保育園の所在地を改めるもの
- 市営福知山駅前駐車場条例（廃止）
（仮称）市民交流プラザふくちやま建設工事着手に向け、市営福知山駅前駐車場を閉鎖するもの

◆工事請負契約

- 福知山停車場長田線・末広荒河線道路築造工事（変更契約）
変更前 6億4039万6050円
変更後 6億2345万1150円
変更理由：掘削土量の変更及び府公安委員会との調整による交通安全施設の変更等による

◆その他

- 物品の取得
・新学校給食センターに配備する給食配送車10台を購入 取得価格 7196万7850円
- 財産の処分
・市ガス事業の譲渡に伴い、市内奥野部にあるガス基地等、土地・建物ほか構築物、機械装置、導管などガス事業用資産一式を平成25年4月1日に譲渡
譲渡先 福知山都市ガス(株)及び伊丹産業(株) 売却価格 12億3837万3400円
- 負担付き寄附金の採納
長田野工業団地内において、市道認定を前提とする道路新設改良に要する経費及び用地に充当
- 損害賠償の額（2件）
・げん鬼保育園職員駐車場での草刈り作業中に、はじき飛んだ石が駐車中の車両を破損させたことの賠償
・日新中学校において、野球部の練習中にグラウンドの柵を飛び越えた打球が車両を損傷させたことの賠償
- 過疎地域自立促進市町村計画の変更
・三和・夜久野・大江地域における、小・中学校の校舎等の改修事業の追加
- 土地改良事業の施行
・平成24年6月の台風4号及び7月の梅雨前線豪雨により被災した農地・農業用施設の復旧

◆請 願

■不採択となったもの

- 『国民への負担増を新たに強いる「社会保障・税一体改革成案」に反対し、社会保障の充実・改善をもとめる請願』

請願者 全日本年金者組合 福知山支部 支部長 大槻 重明さん

■継続審査となったもの

- 『福知山市次世代育成支援行動計画（後期計画）の実施にあたり、とりわけ社会的養護に関する施策を最優先課題とすることを求める請願』 請願者 田中八洲男さん

9月定例市議会

ここが聞きたい！



一般質問

18議員が質問に登壇！

※この一般質問の掲載内容は、質問内容をもとに各議員が作成しています。

●質問議員●

- 1. 足立 伸一 (公明党市会議員団)
- 2. 芦田 眞弘 (福政会)
- 3. 谷口 守 (平成会)
- 4. 足立 進 (日本共産党市会議員団)
- 5. 稲垣 司郎 (新政会)
- 6. 高橋 正樹 (維新福知山)
- 7. 田中 法男 (福知山未来の会)
- 8. 谷垣 和夫 (福知山未来の会)
- 9. 田淵 裕二 (福知山未来の会)
- 10. 中島 英俊 (日本共産党市会議員団)
- 11. 藤田 守 (平成会)
- 12. 吉見 茂久 (公明党市会議員団)
- 13. 高宮 辰郎 (平成会)
- 14. 塩見卯太郎 (日本共産党市会議員団)
- 15. 大谷 洋介 (公明党市会議員団)
- 16. 塩見日出勝 (維新福知山)
- 17. 吉見 純男 (日本共産党市会議員団)
- 18. 大槻富美子 (日本共産党市会議員団)

※所属会派は9月末現在



公明党市会議員団
足立 伸一 議員

再生可能エネルギーについて

問 再生可能エネルギーの初の調査研究費計上は大歓迎。小水力発電や木質バイオマス利用は農山村の地域おこしと連帯意識向上につながる。市長の見解は。

答 再生可能エネルギーは大事である。地域再生につ

福知山市土地開発公社の解散について

問 ながるよう、産学官民でしっかり取り組みたい。他地域の失敗や、成功事例の調査も行うのか。

(市長・環境政策室)

答 十分調査研究したい。

問 解散決議を受けて、現在、工程は予定通りに進行しているのか。

答 事前審査など、順調に進んでいる。6月の議会決議の市民への説明責任について、公

成年後見人制度について

問 社が土地と借金をいくら持ち、支払うべきはいくらだという説明だけでなく、塩漬け土地の履歴や長年の公社の経営実態を余すところなく調査し、結果を説明すべきだと思つが。

(財政課)

答 過去に簿価の計算をし直し、訂正した経緯もあり、それ以上は考えていない。

林業・森林対策について

問 広報活動とともに相談に応じて具体的な説明をしている。

(高齢者福祉課)

答 市長も申立人となれるが実績は。平成23年度の直近の数は7件である。

問 福知山市独自の森林整備計画はあるのか。

(市長・林業振興課)

答 10年間の福知山市森林整備計画を策定している。

問 造林補助事業の市の奨励樹種は。

答 杉・檜など数種である。適地適木なら、油桐



油桐(コロビ)の実



福政 会
芦田 眞弘 議員

**教育環境の改善を
早期に望む**

問 多くの課題を抱える中、できるだけ早期に課題解決をしていくためには、より具体的な年次計画を立て、それを公表していく必要があるかと考えるが。

答 すべての事業に対して年次計画を立てることは困難であるが、計画的な事業執行を目指していく。

問 平成23年度分の教育委員会点検・評価報告書の公表はいつになるのか。

答 内部での協議、検討を終え、学識経験者の意見や助言を求めている。12月には議会への報告をしたいと考える。

問 上水道への統合計画についてのスケジュールと必要となる費用の見込んでいる。

答 現在の補助メニューは利用者のニーズにあつた内容となつているのか。

**簡易水道事業
の今後は**

問 平成25年度に牧川筋簡易水道を施設統合し、残り11の簡易水道は平成29年度までに経営統合する予定。経営統合の場合、ハード的な予算は必要ないが、企業会計へ引き継ぐための資産評価が必要となり、調査経費として約1000万円の費用を見込んでいる。

問 現行の簡易水道の基本料金は上水道より約1・4倍高い。経営統合をした場合の料金格差についての課題をどのよう考えるか。

答 ひとつの水道事業として企業会計で運営し、料金の統一を行う必要がある。また、維持管理費用や新たな減価償却費の発生など、費用の増加による経営の悪化が予想される。

**家庭用雨水貯留槽
設置補助について**

問 現在の補助メニューは利用者のニーズにあつた内容となつているのか。

答 対象容量の引き下げや大型のタンクの設置が期待される事業所への補助など、範囲の拡大も視野を入れて、対策連絡会議において、情報の共有化と連携を図っていく。

**通学路の安全対策
について**

問 国・府との連携はどのようにしているのか。

答 交通対策協議会が中心となり組織した通学路安全対策連絡会議において、情報の共有化と連携を図っていく。

問 今後のPRについての考え方は。

答 国・府・市の道路管理者と教育委員会で安全対策の調整会議を開催した。国・府の安全対策については市の都市整備課から情報提供を受けて、教育委員会から学校に伝達するとともに現地立会も行い、意見を聞いた。



平成 会
谷口 守 議員

**70歳以上の
バス運賃を半額に**

問 低迷しているバス乗客に「乗って残そう」の掛声だけでなく、魅力ある施策が必要。利用増の二方策として、松江市で施行している「まめで、おでかけバス事業」の買付物支援や高齢

者が気軽に外出できる施策などを参考にし、70歳以上の市民を対象に会員登録をして、会員の運賃を年間を通して半額で利用することにより、高齢者が外出しやすい環境で利用者に特典を与え、併せて自家用車からの転化などによる高齢者の交通事故の防止にも繋げる施策を。(京都市にも類似した参考例がある)

問 平成26年度に京都縦貫自動車道の全線開通に伴いルートから外れる当市にとって、現在の国道では流路面・観光面で敬遠される危険がある。早急な対策が必要と考えるが。

問 現在、交通量もそう多くないが、古くて狭い橋である。改修により、市民病院南側の市道を一方通行にして、将来バス停を設けることにより、玄関までの距離の短縮、待合室の設置が図れ、そして、現在13

も検討しており、提案も高齢者の社会参加などにも繋がる施策で、参考にしながら様々な工夫で利用促進を図りたい。

問 現在、交通量もそう多くないが、古くて狭い橋である。改修により、市民病院南側の市道を一方通行にして、将来バス停を設けることにより、玄関までの距離の短縮、待合室の設置が図れ、そして、現在13

**国道9号
(瑞穂・福知山)
の改修促進を**

問 現在、交通量もそう多くないが、古くて狭い橋である。改修により、市民病院南側の市道を一方通行にして、将来バス停を設けることにより、玄関までの距離の短縮、待合室の設置が図れ、そして、現在13

問 現在、交通量もそう多くないが、古くて狭い橋である。改修により、市民病院南側の市道を一方通行にして、将来バス停を設けることにより、玄関までの距離の短縮、待合室の設置が図れ、そして、現在13

問 現在、交通量もそう多くないが、古くて狭い橋である。改修により、市民病院南側の市道を一方通行にして、将来バス停を設けることにより、玄関までの距離の短縮、待合室の設置が図れ、そして、現在13

問 現在、交通量もそう多くないが、古くて狭い橋である。改修により、市民病院南側の市道を一方通行にして、将来バス停を設けることにより、玄関までの距離の短縮、待合室の設置が図れ、そして、現在13

問 現在、交通量もそう多くないが、古くて狭い橋である。改修により、市民病院南側の市道を一方通行にして、将来バス停を設けることにより、玄関までの距離の短縮、待合室の設置が図れ、そして、現在13

問 現在、交通量もそう多くないが、古くて狭い橋である。改修により、市民病院南側の市道を一方通行にして、将来バス停を設けることにより、玄関までの距離の短縮、待合室の設置が図れ、そして、現在13

問 現在、交通量もそう多くないが、古くて狭い橋である。改修により、市民病院南側の市道を一方通行にして、将来バス停を設けることにより、玄関までの距離の短縮、待合室の設置が図れ、そして、現在13

問 現在、交通量もそう多くないが、古くて狭い橋である。改修により、市民病院南側の市道を一方通行にして、将来バス停を設けることにより、玄関までの距離の短縮、待合室の設置が図れ、そして、現在13

**「夜久野学園」の
来春開校にむけて**

問 近隣市町で初めての小中一貫校のモデル校として

問 新規に実施する学校は平成25年4月30日開始を予定している。



日本共産党市会議員団
足立 進 議員

新学校給食 センターの運営は

問 子どもにとっての給食は、家庭で食べ物の好き嫌いがあって食べないこともあるが、給食となれば好き嫌いを克服してバランスがよい栄養が得られる。体力も学力も成長する時期に、

答 栄養素を吸収することは大事なことであると考える。来春から給食を実施する中学校の給食時間は変更になるのか。

答 中学校は忙しい日程となっている。給食時間は45分程度となる。その時間を確保するために、できるだけすばやく配膳をして片付けをするかをどうするか、配膳員の配置などを含めて検討をしている。

問 アレルギー体質の生徒の対応は。

答 現在、給食を行っている学校では、栄養教諭が1カ月の献立表をつくる過程で、養護教諭に情報提供して、養護教諭より学校から保護者に連絡をするというかたちで、家庭との連絡を日々取り合っている。これから給食を実施する各中学校と今年度、小学校を卒業する6年生も含めてアレルギーの生徒・児童の状況を把握する対応を進めている。

問 現在、4歳から入園料が100円である。実際に市動物園で無料化（小学生以下）を行い、利用促進に繋がらないか。



子どもがパイプに入れた餌をもらうクマ

答 子どもを無料にすると、190万円の減収になる。アンケートを見ても安いという意見はあるが、高いという意見は聞いていない。基本的に維持管理費が入園料を上回っている現実もあり、一定の受益者負担も仕方がないと考えている。

高齢者への 訪問販売の 被害防止を

問 巧妙になってきている現状で、被害防止をどう伝えるのか。

答 被害を防ぐには普段から心の準備が大切であり、そのためにも悪質商法の手口を知ってもらうために出張講座などを開いている。



新 政 会
稲垣 司郎 議員

消防団員の出勤手当と非常勤特別職の日当など見直し

問 消防団は、一朝有事に備え口頃訓練を重ね、水火災及び非常災害発生時には、出動サービスの義務を負っているが、一回の出動手当（時間に関わらず）12000円。

一方、各種委員は、有識者で組織されているとはいえず、日当制（2〜3時間の会議でも8000円〜1万7200円）である。3月の答弁で「出勤した時間の対価ではなく、委員の職務に対する報酬である。」だったが、各種委員は豊富な経験や学識を生かすべく委嘱されている方々ゆえに、市民の批判を受ける立場におくべきでない。この際、市民の常識に照らし、消防団出動手当の見直し及び各種委員の日当を、時間給か半日単位に改めるべきでは。

答 消防団員の処遇改善は検討が必要と認識しているが、手当は現行の基準で支給したい。また、非常勤特別職の報酬には、職務の性質や内容を総合的に考慮して、今後とも適正な報酬となるよう努めていきたい。

問 豪雨時には調整池の役目を果たす田圃ダム（500円程の金具1個で100〜150tの排水の調整が可能。使用期間は6〜9月頃まで）の質問に、前農林商工部長は「農地や森林は治水上の効果がある」と認めると「畦の高上げ補強や排水弁の改良に莫大な費用が云々と回答。市長は「今後調査させる」との答弁だったが、その後の対応は。

答 新潟県見附市は、8年前に民家や農地に被害を受け、田圃ダムを実施したが、調整金具の使用を農家に委ねたことなどで普及しなかった。本市では複数の農家

に説明したがゲリラ豪雨の対応が大変などと反応は悪かったが、今後も検討していきたい。

局地的ゲリラ豪雨 の災害対策

問 浸水被害が懸念されている旧市街地が毎時80mmを

問 豪雨時には調整池の役目を果たす田圃ダム（500円程の金具1個で100〜150tの排水の調整が

答 新潟県見附市は、8年前に民家や農地に被害を受け、田圃ダムを実施したが、調整金具の使用を農家に委ねたことなどで普及しなかった。本市では複数の農家

答 各家庭に子機を設置するには、多額の経費を要するため現状では困難。情報伝達方法として、及ばずながら今後、検討したい。

問 浸水被害が懸念されている旧市街地が毎時80mmを

問 豪雨時には調整池の役目を果たす田圃ダム（500円程の金具1個で100〜150tの排水の調整が

答 新潟県見附市は、8年前に民家や農地に被害を受け、田圃ダムを実施したが、調整金具の使用を農家に委ねたことなどで普及しなかった。本市では複数の農家

答 各家庭に子機を設置するには、多額の経費を要するため現状では困難。情報伝達方法として、及ばずながら今後、検討したい。



維新福知山 高橋 正樹 議員

景観条例の制定は有効な施策か

問 地域産業が低迷し、市街地の空洞化や定住促進への対策が急務な状況の今、なぜ「景観」なのか。

答 景観計画の基準は、著しい負担にならないよう配慮しながら望ましい景観に

誘導することが大事。経済活動に支障となるような過度な規制はかけていないと考えている。(市長)

問 街並みの美観や景観は重要な課題と認識しているが、この計画では、市街地全域に規制をかけている。基準では「望ましい」や「努める」だけを列挙して、特に罰則はない。実際に効果があるのか疑問だが。

答 市民全体の意識に対する啓発という意味を含めて市全域を制定した。将来的

に観光などによる活性化につなげたい。

問 景観計画制定に対しての内容説明が不十分で、唐突感があるのでは。

答 確かに周知不足という面もある。条例施行には、まだ期間もあることから、十分意見を聞いて計画の変更にも柔軟に対応したい。

都市計画マスタープランにおける整備方針は

業が進められていくのか。

答 長期間事業に未着手の路線を対象として、当初計画の必要性が低下した路線については、廃止を含めて見直しを検討する。

問 駒場地域は都市計画工業地域の指定になっているが、実際は住宅地としての土地利用が進んでいる。現状に対応した変更が必要だと思ふが。

答 現状の調査や関係者の意見を聞いた上で、用途地



工業地域の指定となっている駒場新町

(都市計画課)

の導入を検討していきたいという意味でマスタープランに記載している。

新規予算化された新図書館用図書の新注・契約方法は

問 5年前にも、図書的大量購入があつたが、前回と今回の購入契約の違いは。また、入札に際しての考え方はどのようなものか。

答 前回は随意契約で購入したが、今回は入札を検討している。入札の方式は、物品入札については、基本的に、市内業者優先に指名している状況だ。(図書館管財契約課)



福知山未来の会 田中 法男 議員

過疎地域自立促進市町村計画

問 計画の概要と内容は。

答 平成22〜27年度の6カ年計画である。事業件数は110件で、事業費は約47億7千万円。平成28年度以降も継続したい。(市長)

問 計画後半の方針は。

答 今後は地域振興や活性化に繋がる事業に重点を置き、地域の意向を取り入れ地域協働を念頭に実施していく。(三和夜久野・大江支所)

問 市域全体の地域振興に対する考え方は。

答 新たに地域振興部を設け、支所機能を総務部から移管する機構改革を行い、総合的・戦略的な展開を図っていききたい。(市長)

道路整備計画

問 国道9号の供用開始は。

答 長田野町から東堀までは平成25年度、東堀から東岡町までは平成26年度の予定。これにより長田野町から羽合までの4.1kmの4車線化が完成する。(市長)

問 由良川中流部域の府道改修の計画は。

答 舞鶴綾部福知山線は、私市地区で相長川改修に伴い嵩上げされる。私市大江線は、報恩寺から山野口の約1kmの道路拡幅工事を計画、私市地区では相長橋の架け替え・道路

拡幅などの整備が行われる。福知山綾部線の東野町・土地区の改良は、現在協議中の興・観音寺地区の進捗をみながら、京都府にお願いしていく。(都市整備課)

問 道路維持管理ハトロールモデル事業の結果と今後の市道管理の進め方は。

答 パトロールの実施日数は99日間で、道路陥没などの対応を593件行った。維持管理には日常的なパトロールが必要不可欠であり、舗装改良工事の拡充を図り、市民の安全を図る。(土木課)

生活保護制度の現状と課題

問 本市の保護率は。

答 保護率は14.6%で府下15市では4番目に高い。(パーミル百分率)

問 今後の受給者の動向は。

答 高齢化が進んでいく状況の中で、今後も増加すると考えられる。

問 申請窓口での対応は。

答 ケースワーカーと面接相談員の2人体制である。

問 ケースワーカーの人数と担当世帯数は。

答 現在10名で一人あたり平均80世帯を担当している。

問 不正受給防止の措置は。

答 毎年6月に所得調査を行い、収入申告書との突合作業をしている。

問 扶養義務者への調査は。

答 扶養届書の送付や、管内居住者には実地調査を行っている。(社会福祉課)

問 自立支援への課題は。

答 市単独の自立支援には限界がある。保健所・職業安定所など支援関係機関との連携が重要である。(市長)



福知山未来の会
谷垣 和夫 議員

岩沢堤の改修の内容は

問 岩沢堤(福知山大堤防)の改修の内容はどうか。

答 抜本的なものではなく、安全性を確保するための補修工事である。落札価格は1億780万円で、工期は平成25年2月28日まで。寺

町から下柳町先までの延長820mにわたり河川土工一式、法覆護岸工909㎡、特殊堤防補修工一式、舗装工1870㎡などを行う。

問 岩沢堤に続く土堤部分の工事の予定はあるか。

答 現在補修の予定はないが、増水時にも破堤には至らないと聞いている。

(都市整備課)

まちなか循環路線バスについて

問 北ルートの乗車率の推移は。また乗降者が多いバ

ス停など、乗車傾向は。
答 一便当たり乗車人数は4月0・98、5月1・18、6月1・16、7月1・31、8月1・37であり微増している。

問 乗降者が特に多いのは福知山駅と市民病院、福知山城公園前など。午前中が多

く、水曜、金曜が多い。
問 今後の利用促進策は。

答 惇明・昭和・大正地区沿線自治会に南北ルートの凶入り時刻表を配布する。敬老乗車券や商店街のイベ

ントとのタイアップなども検討している。
問 ルートの変更や、バス停を増やすことはできるか。

答 一年間は同じルートで慣れ親しんで欲しい。また30分で一周するようにコースとバス停を考えている。

どうしても変更したい場合、福知山市地域公共交通会議で協議する。(生活交通課)

放課後児童クラブの課題は

問 放課後児童クラブの現状と、定員超過への対応は。

答 26小学校区の内25小学校区で19カ所設置している。市直営方式が12、補助方式が6、委託方式が1である。定員超過の時は1部屋増やすか、庵我児童クラブへ受け入れている。

問 体調が悪い時の対応は。

答 全クラブにエアコンを設置して熱中症にも注意し休憩できるようにしてある。

問 指導員の育成はどのようになっているか。

答 直営のところは月一回の代表者会議で意見交換、

補助・委託のところは1名のコーディネーターが巡回。また全体で年10回の指導員研修会を行い、課題解決に取り組みと共に資質向上に努めている。

問 大勢の指導員のところ

は代表者の負担が大きいが、副代表などを設けては。

答 夏期の増員時には平常時の指導員を代表者と同じ待遇にし、増員者の指導に当たってもらっている。副代表制も今後検討したい。(子育て支援課)



福知山未来の会
田淵 裕二 議員

官民協働で市保有土地売却を

問 財政健全化に向けて福知山市土地開発公社解散に伴う保有土地の売却計画は。

答 土地売却価格の値下げを行い、パンフレットやチラシ・市のホームページで売却促進に努力している。

問 売却促進のため、市内の事業所や専門業者と契約

に基づき連携強化を行い、官民協働で情報交換を進め、保有土地の早期売却を促進する必要はあるのでは。

答 今後は市内各事業所との連携を進め、協定や覚書を締結する必要がある。財

源を確保して販売促進に努めていきたい。(資産活用課)

通学路の安全対策

問 惇明小、南側JR高架下通学路の交差点は、朝の

通学時間帯では、交通量が

大変多く、道路6本が複雑に交差する非常に危険な道路である。安全設備などで歩車分離は行われているが、混雑する通学時間帯では不

十分である。重大な事故が起きる前に、早急に対策を

図る必要があるのでは。
答 交通量の多さと危険性については認識している。道路整備後の対策は、交通事情に合わせ、交通量の變化や混雑時の現状に合わせた改善を、公安委員会や地

福知山駅北口広場に公衆トイレは必要ではないか

問 駅北口広場の公衆トイレは、常に市民の利用度が高

く、市民交流プラザ建設後も、現場付近に24時間使用できる公衆トイレを常設する必要はあるのではない

か。市としての対応は。

答 駅北口広場の公衆トイレの必要性については良く認識している。市民交流プ

ラザ建設と並行して、常設に向けて場所の選定と財源確保を行い、早期設置に向けて取り組みたい。(市長)



駅北口公衆トイレ

しての安全対策を問う。
答 完全撤去は平成25年7月末を予定。安全対策は、歩道利用者への視認性を高めコーンやバリケードを設置したい。(駅周辺整備課)

協働のまちづくり

問 公益団体やISO取得企業の代表者を都市計画委員に登用し、幅広い専門的な意見を聴取してはどうか。

答 専門的知識を持つ団体や企業の意見は積極的に活用していきたい。(市長公室)



日本共産党市会議員団
中島 英俊 議員

いじめ問題の対策は

問 実態はどうか。

答 平成23年度のいじめは小学生10件、中学生2件、虐待は60件、不登校は小学生13件、中学生47件、暴力は小学生12件、中学生80件。相談を受ける組織は。

答 指導主事を中心チームを作り対応する。府の支援で臨床心理士のスクールカウンセラーをすべての中学校に配置し、中学生と校区の小学生の子どもや保護者の相談を受けている。外部の専門家とも協議し役割が果たせると思う。

問 教師が忙しすぎて子どもの変化を読み取る「センサー感度」が弱くなっていないか。

答 一人の教師の負担にせず、学校として丁寧な対応

学校耐震化の早期完了を

(学校教育課)

をしよう指導している。

問 現在の到達点は。

答 9月14日現在、4校4棟の工事完了と、2校2棟の第2次診断での耐震性ありの結果で、73・6%になった。9月末には更に2校5棟の完了で77・5%になる。

問 震度6強で倒れる危険度の高い建物数は。

答 5校5棟あったが、2

校2棟は本年完了した。

問 体育館のつり天井の落下防止対策は府で31%だが。

答 市では現在対策ゼロ。

問 昨年からの耐震工事は9割近い国の補助となった。

平成25年度で、前倒しして完了できないか。

答 今年度は5校9棟の工事を完了した。残っている29棟は1年では困難だ。

再生可能エネルギーの利用

(教育総務課)

問 原発ゼロを求める声は

ついに「国民の過半だ」と

政府も認めた。この中で再生可能エネルギーの利活用が、国の予算化への動きでも一気に展開し始めた。本市でも「活用調査事業」が始まる。間伐材・林地残材を搬出する「自伐林家」の育成が必要ではないか。

答 貴重な財産・資源である森林の荒廃防止と有効利用に自伐林家育成は必要。

問 まず木材で冷暖房に大きく拡げることが、山を活かし農村を元気にしていく

のではないかと

答 未利用木材の利用は一定の雇用を創り、森林の再生にもつながると考える。

問 国も7府省の連携で「バイオ活用推進会議」をやっている。本市も関係部署の上に地域振興部がどうしり構えて体制一本化を。

答 行政の行動が大事で、経済循環、産業振興、地域おこしにつながる。その役割を果たすべきと考えている。

(市長・環境政策室)



平成 会
藤田 守 議員

避難対象は30km圏 (UPZ)より広く

問 原子力災害避難暫定計画策定素案のガイドラインに対する住民の意見は。

答 「避難は30km圏外の近接自治会にも配慮すべき、避難バスは民間貸切9台でいいの」など様々な意見

福祉の課題が山積

(危機管理室)

問 民生児童委員さんが活動しやすい環境改善を。

答 民生児童委員さんの活動は多種多様である。民生児童委員連盟と市とのワーキングチームで地区協議会のブロック変更、増員、情報提供のあり方など課題解

が出された。国、府の計画が基準にはなるが、避難対象はUPZにこだわらず柔軟に対応し、意見は計画にできるだけ反映させたい。

問 放課後児童クラブの課題は。

答 運営方法は、市直営・補助・委託では基本的に違う。しかし、その地域の特性を活用して運営され、また指導員の育成の面では同等である。一方、施設改修などの要望は、緊急を要するところから取り組んでい

決への検討をしている。一定の見直し内容を平成25年度一斉改選から実現できるように、府と今後も協議したい。

介護する人が不足

(子育て支援課)

問 必死の思いで介護職員の人材育成と確保を。

答 府が府北部にと考えて調査研究を始めた介護人材養成校の誘致を、積極的に呼びかけたい。またソフト面のネットワークにも取り組むたい。

(高齢者福祉課)

農業は誰が守る

(京力農場)

問 人・農地(京力農場)プランの周知は十分か。

答 4月10日から旧村や集落単位で延べ23回の説明会

をした。地域の将来像がなかなか描けない難しさがあるが、今後も継続協議して、地元とともにプランの策定につなげていきたい。

公民館活動は重要

(農業振興課)

問 公民館活動の現況と課題・要望に対する対応は。

答 公民館活動は、地域コミュニティの推進として、地域や人づくりに重要な役割を担っている。施設は年度当初から行事などが組まれており、例えば急に選挙

の投票所に指定すると問題が起きる。また、要配慮者に対するトイレの洋式化やドアの改修などの課題・要望は、総合的な判断で対応する。

(中央公民館)



活動拠点の六人部地域公民館



公明党市会議員団
吉見 茂久 議員

第5次福知山市 行政改革実施計画 について

問 市長の公約にある、コンビニにおける証明書の交付について、導入の予定時期は。

答 コンビニ交付は、住民の利便性を高め、効果的な

サービスである。まだまだ課題もあり、適正な時期を見て導入については検討していきたい。
(市長)

問 社会資本の更新は長寿命化を図ることでコスト削減が可能となるが、本市の長寿命化に対する見解は。

答 施設の寿命を延ばすことで更新費用が抑えられる。福知山市も水道や下水道ビジョンなどで、インフラ整備の長寿命化計画を立てている。施設の有効活用をするためにはライフサイクル



老朽化した橋梁

コスト（生涯費用）の削減に向けた計画を立てていくことが必要である。

問 京都市ではPFI（民間資金等活用事業）を活用して市内156校の小学校に冷房設備を設置した。PFIの効果として、市が行うより短期間に設置でき事業経費が削減された。本市においての活用は。

答 市もエアコン設置の計画があるが、おおむね10億円以上の事業規模でなければ民間側にはメリットがないので導入には至らない。公共事業全般については今後、他市の事例など調査研

究する中でPFIの導入については検討したい。
(財政課)

第6次福知山市 高齢者保健福祉 計画の施策目標は

問 活力ある高齢者をめざして重点施策を掲げているが、前回の第5次計画より、更なる取り組みが第6次では図られているか。

答 介護保険法の改正に伴い、介護予防重視の考え方や第6次計画前に実施した実態調査から見える高齢

者の状況を計画に反映し、高齢者の元気を高める仕組みづくりを重点施策として新たに追加をした。これは高齢者がその人らしく生き生きと暮らしていくためには健康づくりや介護予防などの体の健康づくりや生きがいづくりの他に、これまで培ってこられた知識や経験を次世代へ伝えていくような積極的な社会参加などの心の健康づくりも重視した施策となっている。
(高齢者福祉課)



平成会
高宮 辰郎 議員

由良川流域住民の 安全・安心を

問 由良川改修の進捗状況は。

答 由良川緊急水防対策事業の進捗状況は平成24年度の事業が完了した場合で全体の約75%になる。

問 第8回流域懇談会で新

整備計画策定までのスケジュールは。

①第9回流域懇談会の開催時期は。
②新整備計画策定に向けての現地視察が行われたが今までの工事中部分の視察ではあまり意味がない。新整備計画策定にあたっての現地視察として阿良須・在田・日藤・下天津などの見直し地域を十二分に現地精査をされ、その結果を新整備計画に反映していただきたいと思うが。

③新整備計画策定に住民の意見を反映し、また、地方公共団体の長の意見を聞き、新整備計画を策定するとなっているが、どの段階で住民の意見をどのような形で聞くのか。

答 ①由良川下流部緊急水防対策協議会及び第9回由良川流域懇談会は平成24年度中に開催すると国交省から聞いている。
②公聴会という手続きもあるが、公聴会とは別に、できる限り早期に未指定地区

を含めた地域の説明会を開催いただき、新整備計画に地域住民の安全への思いが十分に反映されるよう強く要望していく。

③新整備計画の原案ができる第9回、第10回の懇談会の途中あるいは懇談会開催以前あたりで、住民の意見が幅広く取り入れられる場を設定いただくように国交省にも市からお願ひしている。

市内産丹州材の 利用を

(都市整備課)

問 地元丹州材の利用が低

問 京都府では公共建築物における京都府産木材の利用促進に関する基本方針が策定された。本市の取り組みは。

答 国、府の補助事業の方針を踏まえ、間伐材の有効利用を進めていくことは重要課題と考えており、法律の趣旨及び京都府の基本方針を踏まえるとともに、関係課が連携し、本市も基本方針の策定を進めたいと考えている。

答 ご指摘の通り、丹州材の利用が低迷していることは承知しており、現在の補助金制度の見直しを図る中で、リフォーム制度との関わりも併せて検討していきたい。
(林業振興課)



日本共産党市会議員団
塩見 卯太郎 議員

**防災に強い
まちづくりを**

問 新整備計画の見直しを行つまでに由良川下流部の整備計画に入っていない筈巻、下天津などの地域に入つて、意見を聞く場を設定できないか。
答 新整備計画策定のため



下流部の筈巻地域

の公聴会が予定されているが、それとは別にできるだけ早く、地域で国交省の説明を聞き、住民の意見を聞く場を設定して頂き、新計画に反映できるように努力する。
(都市整備課)

問 局地的豪雨が各地で発生している。土砂崩れなどの危険個所の点検、防災対策の現状と計画は。
答 ガケ崩れ危険個所は1962あるが、府で危険度の高いところから工事着手され、市としても避難警戒などに取り組んでいる。今年度から河川維持管理事業を創設し、対応している。

問 土地開発公社解散
市会決議の履行を
決議の受けとめと、対
(土木課)

問 土地開発公社解散
市会決議の履行を
決議の受けとめと、対
(土木課)

問 局地的豪雨が各地で発生している。土砂崩れなどの危険個所の点検、防災対策の現状と計画は。
答 ガケ崩れ危険個所は1962あるが、府で危険度の高いところから工事着手され、市としても避難警戒などに取り組んでいる。今年度から河川維持管理事業を創設し、対応している。

問 土地開発公社解散
市会決議の履行を
決議の受けとめと、対
(土木課)

問 土地開発公社解散
市会決議の履行を
決議の受けとめと、対
(土木課)

問 土地の評価は改めて行わず、土地を売却するとき鑑定評価する。結果は第3者委員会に報告したあと、議会と市民に報告する。
答 役員責任については、当時の専務理事経験者などを公拡法違反として京都地方裁判所福知山支部に訴えたが、不処罰が下された。

問 清算結果の公表についてはいつ行つのか。また、
(財)福知山市
開発公社の清算
の詳細公表を

問 清算結果の公表についてはいつ行つのか。また、
(財)福知山市
開発公社の清算
の詳細公表を

引き継いだ土地の面積や時価、及び貸付地の扱いは。
答 昨年6月に解散し清算人から市に提出された。遅くなつたが6月議会時に決算書などを議会に送付した。引き継いだ土地は155筆約14万㎡。土地の評価はしていないので総額は算定していない。土地はそれぞれ所管課に引き継いだ。
(財政課)

問 清算結果の公表についてはいつ行つのか。また、
(財)福知山市
開発公社の清算
の詳細公表を

問 清算結果の公表についてはいつ行つのか。また、
(財)福知山市
開発公社の清算
の詳細公表を



公明党市会議員団
大谷 洋介 議員

**通学路の安全対策
について**

問 総点検結果は。
答 国道で16カ所、府道で44カ所が点検すべき危険な場所、市道では222カ所のうち106カ所の点検を実施した。
問 国の「通学路安全対策

アドバイザー」制度の活用については。

答 府に要望し積極的に活用していきたい。
問 継続的に通学路安全対策を推進する条例の策定を。

答 今後、研究していきたい。
(学校教育課・土木課)

**地域主権改革一括
法の「義務付け・
枠付けの見直し」
に伴う条例制定の
取り組みについて**

問 進捗状況は。
答 13条例中3条例制定し

問 市独自の内容の条例制定はあったか。
答 福知山市市営住宅条例が当てはまる。同居親族要件を緩和した。

問 残る条例制定への思いは。
答 福知山市にふさわしい条例を作り上げていきたい。事実上、国と地方が対等、協力的な関係になり、市民力を増せるように取り組んでいきたい。
(市長公室)

問 市独自の内容の条例制定はあったか。
答 福知山市市営住宅条例が当てはまる。同居親族要件を緩和した。

問 残る条例制定への思いは。
答 福知山市にふさわしい条例を作り上げていきたい。事実上、国と地方が対等、協力的な関係になり、市民力を増せるように取り組んでいきたい。
(市長公室)

「がん登録」について

問 市民病院「院内がん登録」の現状は。
答 平成23年度で695件の登録がある。

問 府のがん対策推進条例の実施状況は。
答 がん検診受診率を上げるため、がん家族会「はなみずきの会」と連携し、啓発活動を行っている。

問 府へ「がん登録」の推進について、住基ネットの活用を勧める考えはあるか。
答 高い効果と大きな医療費の削減が期待できると考えている。
(健康推進室)

問 府も現在、検討中で、推移を見届けていきたい。
(市民病院医事課・健康推進室)

問 高齢者の死亡率が高い肺炎予防について
問 肺炎による死亡の現状は。
答 市では平成22年度で90人が死亡している。

問 成人用肺炎球菌ワクチンの効果への認識は。
答 高い効果と大きな医療費の削減が期待できると考えている。
(健康推進室)

問 成人用肺炎球菌ワクチンの効果への認識は。
答 高い効果と大きな医療費の削減が期待できると考えている。
(健康推進室)

**従業員の子育てを
支援する企業の
応援を**

問 子育て環境の整備への応援は。
答 府の「京都子育て支援表彰」を活用している。モデル企業については、府の広報で発表し、府の施設の無料入場券を従業員分、贈呈している。今後、市としても考えていきたい。
(子育て支援課)

問 子育て環境の整備への応援は。
答 府の「京都子育て支援表彰」を活用している。モデル企業については、府の広報で発表し、府の施設の無料入場券を従業員分、贈呈している。今後、市としても考えていきたい。
(子育て支援課)

問 子育て環境の整備への応援は。
答 府の「京都子育て支援表彰」を活用している。モデル企業については、府の広報で発表し、府の施設の無料入場券を従業員分、贈呈している。今後、市としても考えていきたい。
(子育て支援課)



維新福知山
塩見日出勝 議員

**府道8号路線
変更に係る問
題点は**

問 府道8号、路線変更地域に対する説明と合意は。

答 興・観音寺の自治会に説明し、理解をお願いしている。現在のところ、いずれの自治会も合意には至っていない。



高速道の残土で埋め立てた水田

問 当時の水田だった場所に盛土で残土協力、新築する際規制のため3階建てを2階建てに、ルートから離れたところに土地を求め新築した。それぞれ協力したその補償は。

答 市の補償、都市計画法での補償はない。自治会の基本的な合意をいただく中で、今後、地権者の皆さまに理解いただく取り組みをしていきたい。(都市計画課)

**自治会加入
促進に向けた
条例制定は**

問 地域コミュニティーの認識が深まっているが、自治会組織の活性化手段は。

答 自治会への加入は住民の自由判断に基づくものであり、義務化は困難である

問 自治会に加入していない人への緊急連絡は。

答 防災無線の活用、携帯電話エリアメール配信を行う。新たに入居された方にはチラシ、ハザードマップなどを配布している。

**介護保険料の還付
漏れについて**

問 還付漏れの原因と処分は。

答 今回のミスは、還付担当者が認識していなかったことが原因。返還できない場合は介護保険給付準備基金へ、会計処理については繰越金として処理する。

問 返金できなかった場合、背任行為にならないか。

答 背任行為ではなく、結果的には基金に残っていく。(高齢者福祉課・職員課)

**福知山市民病院での
窃盗事件について**

問 返金できなかった場合、背任行為にならないか。

答 倫理意識と法令遵守の徹底に努めていく。処分については、福知山市職員の懲戒処分指針に照らし対処する。(市民病院総務課)



日本共産党市会議員団
吉見 純男 議員

**市長はTPP参加
に反対表明を**

問 TPPは例外のない関税の撤廃をうたっている。

農水省試算でも、日本の食料自給率は13%に落ち込むとしている。その一方で、政府は食料自給率を50%に上げることを目標としてい

る。この二つはどつすれば両立するのか、政府の明確な答弁はない。また、農業の大規模化を言っているが、アメリカの平均耕作面積は200ha、オーストラリアは1500haと到底日本の農家は太刀打ちできない。特にコメは、今でも再生産が困難な状況にあるなか、1kg当たり402円の関税が撤廃されると、自給率は10%になると試算されている。福知山市では約18億円の生産者価格の減に匹敵す

る。市民をど真ん中に置く市長としては、市民の暮らしを守るため、TPP参加反対を表明するべきだが。

答 あくまでも国益の視点に立った議論を十分に深め、国民的合意を得たうえで慎重に対応すべきことを私は望んでいる。(市長)

**農業振興の
方向性は**

問 過疎高齢化による加速度的な人口減少が進んでいるなか、各課関係職員・専門的知見の活用などによる

横断的な「農山村再生プロジェクトチーム」を編成して、福知山市の条件に適合した農業振興ビジョンを策定し、施策の見える化を図り、市政を進める必要があるが。

答 平成20年度に農山村活性化協議会を設立して「福知山市農山村活性化基本計画」を策定した。5年経過し、見直しも必要となっている。見直しの段階で農山村地域づくりを進めるチームの設置など検討する。



望まれる農業機械の補助制度

**農業機械購入
補助制度を**

問 農業担い手への市独自の補助制度創設は喫緊の課題だが。

答 国や府の事業を最大限活用して支援する。(農業振興課)

**e-ふくちやま
加入促進対策は**

問 改善点とコンテンツの開発も重要だが。

答 これまでインターネットのみの申し込みは、利用開始まで6カ月かかっていったが3カ月に改善した。インターネットで図書の貸し出しができるようになった。面的活用ができるよう、今後、研究する。(情報推進課)

9月定例市議会の議決結果について

議員別議案賛否一覧表

(賛否が分かれた議案の賛否状況を掲載しています。)

議案・請願 会派別議員名	議第55号	議第56号	請願第1号	
	物品の取得について	財産の処分について	国民への負担増を新たに強いる社会保障・税一体改革案に反対し、社会保障の充実・改善を求める請願	
議決結果	可決	可決	不採択	
日本共産党 福知山市会 議員団	塩見 卯太郎	○	×	○
	足立 進	○	×	○
	大槻 富美子	○	×	○
	中島 英俊	○	×	○
公明党福知山 市会議員団	吉見 純男	○	×	○
	大谷 洋介	○	○	×
	足立 伸一	○	○	×
福知山 未来の会	吉見 茂久	○	○	×
	田中 法男	○	○	×
	奥藤 晃	○	○	×
	田淵 裕二	○	○	×
	谷垣 和夫	○	○	×
平成会	森下 賢司	○	○	×
	谷口 守	○	○	×
	高宮 辰郎	○	○	×
福政会	藤田 守	○	○	×
	桐村 一彦	○	○	×
	稲葉 民俊	○	○	×
新政会	和田 久	○	○	×
	芦田 眞弘	○	○	×
維新福知山	稲垣 司郎	○	○	-
	木戸 正隆	○	○	○
	高橋 正樹	×	○	○
	塩見 日出勝	×	○	○

○：議案に対して賛成 ×：議案に対して反対 -：棄権
※野田勝康議員(福政会)は、議長職のため表決に加わっていません。

全員賛成で可決となった議案

議第24号	平成24年度福知山市一般会計補正予算(第2号)
議第25号	平成24年度福知山市都市計画事業福知山駅周辺土地整理事業特別会計補正予算(第1号)
議第26号	平成24年度福知山市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
議第27号	平成24年度福知山市下水道事業会計補正予算(第1号)
議第28号	福知山市合併算定替減対策基金条例の制定について
議第29号	福知山市事務分掌条例の一部を改正する条例の制定について
議第30号	福知山市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について
議第31号	福知山市保育所条例の一部を改正する条例の制定について
議第33号	市営福知山駅前駐車場条例を廃止する条例の制定について
議第54号	工事請負契約の変更について
議第57号	負担付き寄付の採納について
議第58号	損害賠償の額について
議第59号	損害賠償の額について
議第60号	過疎地域自立促進市町村計画の変更について
議第61号	土地改良事業の施行について
議第62号	福知山市副市長の選任について
議第63号	教育委員の任命について
議第64号	教育委員の任命について
市会発議第3号	福知山市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について
市会発議第4号	福知山市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の一部改正を求める決議



日本共産党市会議員団
大槻富美子 議員

原発防災計画は 市内全域を対象に

問 原発事故が起きれば、大江3地区だけでなく市内でも大混乱となる。それをふまえた計画作成が必要だ。
答 今回の計画はあくまで原案であり地域の意見を聞き、様々なことを想定して

計画策定する。
問 仮設住宅予定地は、原発の30km圏から40km圏に移るだけだが、放射能対策として適切なものか。
答 地域のつながりを考慮したが、引き続き検討する。

問 30km圏の自治体に放射能簡易測定器の配備を。
答 できるだけ要望に応えるようにする。(危機管理室)

問 津波が起きれば道路冠水で通行不能となる。国道175号、府道55号の嵩上げ、市道大神宮線の拡幅で

避難道路の確保が必要だ。
答 治水対策と合わせて府道嵩上げを要望している。市道大神宮線はマイクロバスは通行可能であり、一定整備完了とみている。

原発ゼロの立場が 最大の防災だ

問 8万市民を原発事故から守る責任が市にはある。いったん災害が起きれば、すべての産業が壊滅的打撃をうける。一番の防災は一日でも早く原発ゼロの社

会をつくることだ。市長の決意を問う。
答 大飯原発だが、活断層の問題が大きくクローズアップされている。一日も早く安全基準を作成し、安全確認をすべきだ。将来的には脱原発社会をめざし、原

問 放課後児童クラブの改善を
生活の厳しさから、ま

すます共働き家庭が増えると言われている。大規模になつてくる児童クラブの改善が必要だ。クラブは子ども達の「生活の場」であり単なる遊び場ではない。校

答 校庭開放事業は9カ所で実施。現在は児童クラブの包含として、小学6年生までが対象で、午後5時まで見守っている。児童クラブの部屋を共用しているの

員に負担がかかっている。空き教室がなく早急な改善は難しい。今後、施設改善指導員の増員について検討していく。(子育て支援課)



子どもの生活を支える広さに(児童クラブ)

福知山市議会 基本条例(案)

パブリックコメントや議会報告会で市民の皆様のご意見をお聞きする予定です。
現在、議会として条例案を作成し、市当局と関連した条例の協議を行っています。

制定の趣旨

議会は、その活性化を積極的に推進し、市政に対する市民の意思の反映に全力を尽くすことを決意し、議会の基本理念、議員の責務及び活動原則、議会運営の原則、市民及び市長、その他の執行機関との関係等に関する基本的事項を明らかにし、議会の最高規範としてこの条例を制定するものです。

①議会報告会 (市民との意見交換会 など)

●議会報告会は、議員が地域に Outreach、直接、市民の皆様に対して政策提言や常任・特別委員会など議会活動の状況を報告・説明し、市政に関する情報を提供するとともに、議会活動に対する批判や意見、市政に対する提言などを聴く貴重な機会です。

②請願陳情者の意見 陳述

●市民が抱える具体的な懸案事項について、議会で意見を述べることが希望した場合、その場の設定を保障しなければなりません。市民の権利として、条例に明文化することで市民に周知することが重要です。

③議員間の自由討議

●議会は、案件に対して議論を行ない、議決結果を導き出す機関です。議決行為よりも議決結果に至る過程が持つ実質的意義を重視することで、議員及び議会の存在意義が明確になります。

市民参加・情報公開 を強化する条文

●参考人・公聴会制度の活用
●委員会の全面公開
●出張委員会・福知山市役(出張委員会：福知山市役

所本庁舎以外で開催の委員会と定義予定)

●議案への各議員の投票結果の公開

●役職者の選出方法の公開

●議長の記事者会見

●政務調査費の公開

●議員会派室の活用

議会と執行機関との 関係条文

●市長等への反問権の付与

●議決事件の拡大

●災害時の議会対応

●予算案・決算に対する議会の役割

●各種審議会への参画基準

●地方議会の国への働きかけ

以上のとおり、
条文の一部を(案)として、ここに掲載させていただきます。

第3回議会報告会

●とき 11月16日(金)午後7時～8時30分

●ところ 市民会館31号室

●テーマ 議会基本条例(案)報告と質疑応答、意見交換
お気軽にご参加ください。

議会 日誌

9月～10月



〔9月〕

4日 第11回議員報酬等検討委員会

5日 9月定例会市議会本会議

7日 議会だより編集委員会

13日 9月定例会市議会本会議

14日 9月定例会市議会本会議

18日 9月定例会市議会本会議、各派幹事会、常任委員長協議会、議会運営委員会

19日 総務・市民厚生・経済・文教建設委員会、各派幹事会

20日 総務委員協議会

25日 総務委員会

26日 9月定例会市議会本会議、総務・文教建設・議会運営協議会、全議員協議会、議会運営委員会

25日 総務委員協議会

26日 9月定例会市議会本会議、総務・文教建設・議会運営協議会、全議員協議会、議会運営委員会

20日 総務委員協議会

25日 総務委員会

26日 9月定例会市議会本会議、総務・文教建設・議会運営協議会、全議員協議会、議会運営委員会

20日 総務委員協議会

25日 総務委員会

26日 9月定例会市議会本会議、総務・文教建設・議会運営協議会、全議員協議会、議会運営委員会

1日 香川県善通寺市議会行政視察来市、議会だより編集委員会

2日 京都市市議会議長会 北部ブロック会議

2～4日 市民厚生委員会行政視察

3～5日 文教建設委員会行政視察

10日 議会だより編集委員会、文教建設委員協議会管内視察、総務委員協議会

11日 福岡県議会議員連盟行政視察来市

12日 文教建設委員会

15日 決算審査特別委員会、各派幹事会

16日 決算審査特別委員会、各派幹事会

17日 決算審査特別委員会、兵庫県加東市議会行政視察来市、総務委員協議会、市民厚生委員協議会

22日 決算審査特別委員会

23日 決算審査特別委員会、全議員協議会、各派幹事会

24日 東京都立川市議会行政視察来市

25日 千葉県四街道市議会行政視察来市

26日 近畿市議会議長会理事會

29日 全国高速自動車道市議会協議会理事會

31日 沖縄県うるま市議会行政視察来市



9月定例市議会 常任委員会審査報告

務 常任委員会

9月定例議会本会議において、付託を受けた条例改正、補正議案など5議案を、9月19日に委員会を開催し、慎重な審査を行い、全議案を全員賛成で可決しました。

主な議案審査

▼平成24年度一般会計補正予算(第2号)

●第三セクター等改革推進債償還基金積立事業では、駅周辺整備課所管分が大半を占める理由はとの問いに、定期借地権にかかる多額の賃借料が含まれているためとの答弁でした。

●税等償還金事業については、還付額の多い企業の業種はとの問いに、業種は電気・ガス・熱供給・水道業、製造業との答弁でした。

▼過疎地域自立促進市町村計画の変更

●計画の具体的な構想はとの問いに、地域おこしとビジネスの融合を図りたいとの答弁でした。

(全員賛成可決)

▼福知山市事務分掌条例の一部を改正する条例の制定

●支所の所管部が地域振興部に移管されることであるが、その改善点は何か、企画政策の名称がなくなることについて市民への説明はとの問いに、支所については従来、観光行政を担当する職員が支所業務を兼務するなど、

複数の部を兼ねていた職員配置が解消されることにより、一体となった地域・観光振興が図れるという利点がある、企画政策については市長公室が所管することを周知するとの答弁でした。委員からは、機構改革の効果を発揮できるように、更に組織編成の際の慎重な検討をとの意見がありました。

(全員賛成可決)

▼福知山市合併算定普通減対策基金条例の制定



電気自動車の急速充電設備

▼福知山市火災予防条例の一部を改正する条例の制定

市内4カ所に設置された電気自動車の急速充電設備について、委員からは、安全管理の徹底を強く望む意見がありました。

(全員賛成可決)

市民厚生 常任委員会

9月定例議会本会議において付託を受けた補正議案4議案について、9月19日に委員会を開催し、慎重な審査を行い、4議案すべて全員賛成で可決しました。

主な議案審査

▼平成24年度一般会計補正予算第2号(所管事項)

●KTR支援事業に対する質疑では、鉄道の第三セクターへの赤字補填に対する交付税措置は一切ない、との答弁がありました。

●ポリオ予防接種事業では、9月1日からの不活化ワクチンの見込み者を対象者の50%としたことについて、7歳半までに接種すればよいのと、これから風邪の発熱などで接種できない子どもが増えることなどから、との答弁がありました。

●地域介護・福祉空間施設整備事業に対する質疑では、この定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業には今年6月から社会福祉法人成光苑が岩戸ホームと紫豊館で取り組んでいただいている。

●要保護児童対象事業の自

今回の補助対象の主なものはケアコール端末、オペレーターシオンシステムなどであり、人件費も補助対象ではあるが、物品購入だけで限度額を超えらると思われる。

この事業と他の介護サービスとの関係は、訪問看護と介護はここだけの指定であり、また何回訪問したか、ではなく1カ月単位の計算になるので、デイサービス、ショートステイなどを利用した場合はその分が減額される。

今後については、市内を6生活圏域で見た場合、川口・夜久野・成和圏域についてはこれでカバーできるが、介護保険事業計画では今後3年間で年60人ずつの対象者の増加を見込んでいるので、他圏域についても、事業所にぜひ名乗り出てほしいとの答弁がありました。

●要保護児童対象事業の自動車購入について、児童虐待などの相談案件は平成23年度約130件、各案件に對し年3回ないし5回の対応があり、このほかに緊急を要する出務もある。泣き声通告や、こんにちは赤ちゃん事業の家庭訪問にも使う予定で、子育て支援課が所有する自動車として購入したいとのこと。

この事業の人件費は、との質疑には、家庭支援係に主任保育士の職員を配置しており、要保護児童対象地域協議会の代表者会議・ネットワーク会議については公職で来ていただいている。他の部所属の専門職についても、職員なので人件費は発生しないとの答弁がありました。

(全員賛成可決)

済
常任委員会

9月定例議会本会議において、付託を受けた補正予算など4議案を9月19日に委員会を開催し、慎重な審査を行い、3議案を全員賛成、1議案を賛成多数で可決しました。

主な議案審査

▼平成24年度一般会計補正予算(所管事項)

●農地・施設被害の災害復旧事業で、6月19日発生の台風4号と7月20日発生の豪雨により、被災した9カ所の法面の長さや予算規模を問う質疑があった。田では長いところで13m、短いところで3mで、予算規模は140万円から80万円までの範囲である。施設では水路の長さは12m、頭首工で3・9mとなっており、予算規模は320万円から110万円までとなっているとの答弁があった。



水路際が削られブロックが崩れている(下佐々木)

●ガス事業の民営化に伴い、伊丹産業へ事業が譲渡され

▼財産の処分について

●中小企業サポートセンター事業で、商店街の実態調査を検討するのかがという質疑に対して、事業所の数が多く企業・業界ごとの課題は多種多様にある。大事なのは商工会議所・商工会など地域の企業の実態を知っているところからしっかりと情報を得て、時にはタイアップ事業もやって課題解決のために事業を組んでいくことがサポートセンターの役割になる。中心市街地の商店街は中心市街地活性化基本計画のなかで各プロジェクトを動かしていき、その中で一番効果的な事業を行なっていくとの答弁があった。

(賛成多数可決)

文
教
建
設
常任委員会

9月定例市議会本会議において、委員会付託を受けた条例改正、補正予算など8議案を9月19日に委員会を開催し、慎重な審査を行い、1議案を賛成多数、6議案を全員賛成で原案のとおり可決し、1議案を継続審査を要するものとなりました。

主な議案審査

▼平成24年度一般会計補正予算(所管事項)

●名勝大江山調査事業として200万円が補正されます。国定公園である大江山連山を対象に、名勝(国指定)地候補としての基礎資料を得る調査を実施し、国定公園大江山のPRと活性化につなげます。



名勝(国指定)をめざす大江山連山

(全員賛成可決)

●三段池公園施設整備事業として、将来の拡張基本計画を立て、その配置計画に

基づきレッサーパンダ舎等の実施設計を行うため、520万円が補正されます。ミワちゃんとウリ坊人気により注目を集め、集客が高まった動物園をさらに拡張整備することにより、集客力の確保と三段池公園の来園者の拡大を図ります。委員から、公園内の車池を利用して親水公園内に来園者が憩い触れあえるような施設はできないかとの質疑があり、車池については転落の危険もあるが、水質の保全を含め、修景池など、親水性も考慮する中で検討したいとの答弁がありました。

●長田野トラクターミニナル線新設改良事業204万1000円が補正されます。(仮称)長田野トラクターミニナル線について、道路新設改良に必要な資金及び用地を負担付寄付により採納し、市道認定を前提として

道路整備を行うため、大型貨物自動車の回転場が必要となり、拡張を行うものです。

(全員賛成可決)

▼物品の取得について(新学校給食センターに配備する給食配送車)

●福知山市新学校給食センターに配備する給食配送車10台を指名競争入札により7196万7850円で取得します。

(賛成多数可決)

▼福知山市景観条例の制定について

●福知山市景観計画の実施に伴い、条例を制定するものですが、委員会では、さらに慎重な審査が必要として、継続審査を要するものとなりました。

9月定例市議会常任委員会審査報告



各委員会の

活動報告

総務委員会

委員会の構成

- 委員長 大谷 洋介
- 副委員長 塩見日出勝
- 委員 田中 法男
- 委員 木戸 正隆
- 委員 吉見 純男
- 委員 谷口 守

東日本大震災被災地を視察

活動日 7月24日ほか

▼岩手県の現地の惨状をマイクロバスで視察しました。福島県須賀川市では、市議会特別委員会の原子力災害対策について研修を受け、災害時、議会として何ができるかを学びました。



津波に飲み込まれ荒れ果てた宮古市田老町の堤防

福知山市土地開発公社解散・清算に関する決議可決

活動日 7月20日ほか

市民厚生委員会

委員会の構成

- 委員長 谷垣 和夫
- 副委員長 藤田 守
- 委員 吉見 茂久
- 委員 奥藤 晃
- 委員 和田 久
- 委員 大槻富美子

民生児童委員連盟理事の皆さんと意見交換

活動日 8月10日

▼昨年7月に続き第2回目の意見交換会を連盟理事12名の皆さんと行いました。(福祉保健部・子育て支援課所管)

指定管理事業「三和荘」経営内容について協議

活動日 8月27日

▼指定管理者より平成23年度決算内容の説明を受けました。その中で、「運営基金交付金の交付に関する覚書」が守られていない事項の確認がされました。



三和荘と運動場

放課後児童クラブを視察

活動日 8月30日

▼本年2月の4施設に続いて、5施設を訪問し、特に夏季期間の放課後児童クラブの現状を代表者・指導員

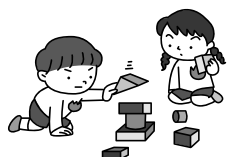
の皆さんにお聞きしました。(子育て支援課所管)

- 金谷放課後児童クラブ
- 昭和放課後児童クラブ
- 雀部放課後児童クラブ
- 下六人部放課後児童クラブ

▼夏季期間の過密状態のクラブ室の問題や、市直営方式(月一回の代表者会議で意見交換)と補助・委託方式(コーディネーターによる巡回)との情報伝達の課題などがありました。



放課後児童クラブ



経済委員会

委員会の構成

- 委員長 足立 進
- 副委員長 稲葉 民俊
- 委員 桐村 一彦
- 委員 足立 伸一
- 委員 田淵 裕二
- 委員 塩見卯太郎

研究機関視察研修

開催日 6月25日

兵庫県森林動物研究センター(丹波市青垣町)

▼施設は平成19年4月に開設され6年目になる。周辺の12.6ha(福知山市と隣接)の森林を利用し、野生動物の保護と管理を行っている。主な機能として、野生動物・生息地・社会環境などに関する調査研究、施策の企画立案の支援、現場対応の技術支援、人材育成、情報発信・ミュージアム機能を備え、大学の教員である研究員6人が駐在し、5人の森林動物専門員が配置されている。ドロップネットという24m四方のワナで、シカを大量に捕獲できる新しい方法が研究され、実証試験が現場で行なわれている。



白衣に着替えて施設内部の説明を聞く

京都府森林技術センター緑化センター(夜久野町平野)

▼平成24年度に取り組んでいる次の研究課題について説明を聞き、質疑を行った。

- ①マツタケの人工栽培に向けた、その前段階となる安定したシロ形成技術の開発
- ②木製治山ダムの効率的な修繕方法の開発
- ③現地でも伐材を利用したダム修繕
- ④京都府在来品種を用いた無花粉スギの作出
- ⑤スギ花粉対策
- ⑥樹木病害虫のIPM(総合的病害虫管理) 防除の確立
- ⑦ナラ枯れ対策
- ⑧わな(大型捕獲装置)によるニホンジカの捕獲に関する研究

府内導入の事例調査



研究課題について説明を聞く

文教建設委員会

委員会の構成

- 委員長 高宮 辰郎
- 副委員長 稲垣 司郎
- 委員 森下 賢司
- 委員 荻田 眞弘
- 委員 高橋 正樹
- 委員 中島 英俊

石原土地区画整理事業など
管内土木建設関係事業の現場視察

活動日 4月25日

石原土地区画整理事業地内を歩き、保留地の販売促進の必要性を確認しました。



石原土地区画整理事業地内の現場視察

そのほか、国道9号線関連安心安全整備事業、福知山駅周辺土地区画整理事業の工事現場の状況も現場に

において確認しました。
管内小中学校の状況視察
(学校給食、複式学級など)

活動日 5月31日

平成25年度から旧市内の中学校全校で学校給食が実施されるため、現在、学校給食を実施している三和中学校を訪ね、生徒の給食配膳や用務員の方の作業、コンテナ、リフトなど給食機材の見学をしました。

また、栄養教諭から学校給食を通じた生徒の心身向上の取り組みなど、詳しい説明を受けました。



三和中学校の給食配膳の様子

また、下六人部小では授業の様子、中六人部小、川合小では複式学級の様子を見学しました。

議会運営委員会

委員会の構成

- 委員長 塩見卯太郎
- 副委員長 森下 賢司
- 委員 田淵 裕二
- 委員 和田 久
- 委員 吉見 純男
- 委員 高宮 辰郎
- 委員 大谷 洋介
- 委員 塩見日出勝
- 委員 木戸 正隆

議会改革をテーマに、佐賀県鹿島市と長崎県諫早市へ行政視察

平成24年8月21日～22日

佐賀県鹿島市議会では、予算・決算委員会の審査と運営について、議会報告会について視察した。

鹿島市議会からはまず、議会改革の取り組みについて報告された。平成20年に情報公開条例を制定し、開かれた議会へ取り組み、平成22年9月には議会基本条例を制定し、市民要望に応えるための制度として確立し、議員の倫理、議会と市民、行政の関係のなかで、

議会の役割を明確にしている。その後も議会改革特別委員会を設置し、議会報告



議場の開放、政務調査費、議会だよりの改革に取り組んでいる。議会報告会は第1回は1カ所130人、今年2回目は6カ所で160人参加されている。また、予算・決算委員会で議案の審査は、各部課別に行なっていることが報告された。

長崎県諫早市では、予算・決算委員会の審査と運営、議会改革について視察した。

平成22年度から予算・決算委員会を条例で制定し、最初は全議員で予算審査したが、詳しく審査するため分科会方式として4常任委員会、部局別に審査をしていく。最後に全体での質疑・討論・採決をしている。決算委員会も、3日間

を分科会として常任委員会

別に審査している。また、決算審査を9月定例会直後に行ない、翌年度の予算に反映させている。このことは本市議会においても学ぶ

由良川改修促進特別委員会

委員会の構成

- 委員長 谷口 守
- 副委員長 和田 久
- 委員 桐村 一彦
- 委員 森下 賢司
- 委員 田中 法男
- 委員 足立 伸一
- 委員 谷垣 和夫
- 委員 稲葉 民俊
- 委員 塩見日出勝
- 委員 高宮 辰郎
- 委員 大槻富美子
- 委員 塩見卯太郎

保全局長に直接要望活動を行なった。また、国会内では大谷信盛民主党陳情要請対応本部副本部長にも面会し、要望書により要望活動を行なった。

※3市で翌年度以降も継続要望していくことを確認した。

8月23日には本市議会単独の活動として、12名の委員全員で京都府庁に太田副知事を訪問して要望活動を行なった。その後、国土交通省近畿地方整備局に名波河川部長（福岡福知山河川国道事務所長同席）を訪ねて要望活動を行なった。

舞鶴市、綾部市との三市議会の関係委員会正副委員長で、8月7日大阪の国土交通省近畿地方整備局に名波河川部長（福岡福知山河川国道事務所長同席）を訪ね、要望書を手渡して由良川改修の早期実現に向けて要望した。翌8日は東京の議員会館に地元選出等の関係議員を訪問した後、国土交通省で津川祥吾国土交通大臣政務官や水管理・国土



大谷信盛民主党陳情要請対応本部副本部長へ要望活動（8月8日）

「元気やで福知山！」

議員訪問インタビュー

No.5

■今回の訪問議員：吉見 茂久議員・高橋 正樹議員（市ノ谷公園にて）

「元気に仲良くプレーすることが若返りの秘訣」 福知山市ターゲット・バードゴルフ協会の皆さん

「元気やで福知山！」の第5回を掲載します。福知山でさまざまな活動をを通じてがんばる人を取材先として募集し、議員が訪問します。

今回は、長田野町2丁目にある市ノ谷公園を訪れ、福知山市ターゲット・バードゴルフ協会の皆さんの練習を取材させていただきました。



あちらこちらで歓声が飛び交う中、約50人のメンバーが4、5人ずつのグループに分かれ和気あいあいと、プレーを楽しまれています。

公園内には、長さ30m、90mまでの18ホールの特設コースが設けられています。ボールはバドミントンのシャトルのような羽根の付いた専用ボールを使い、最後は、雨傘を逆さにしたような、円形のネット（直径約11

0cm）に入れ、打数の少なさを競います。日本で考案された、新しいスポーツということですが、練習日は毎週水曜日と日曜日の午前9時～11時というのですが、訪問の日は定例の練習日以外にもかわらず、多くのメンバーで賑わっている様子に「これをしてないとい

一日が始まらないという人が多く、雨降り以外は毎日50人前後がプレーしています」と理事長の松岡哲夫さん。



練習に参加されていた会員の皆さん

一見、ゴルフ経験がないと難しそうに見えますが、会長の松田幸也さんは「ゴルフ経験者は30人

ほど、必ずしも経験者が上手とは限らないところが面白いところ」と笑顔で話された。

現在の会員数は男女合わせて95名、年齢は60歳～83歳まで幅広い。月一回の記録会や遠征大会が目白押しで、病気をしている暇がないとのこと。3年前には、全日本大会の優勝、準優勝者も輩出している。優勝者の山田富朗さんに練習のご苦労をお聞きしたところ「人生経験の豊富な人達と会話しながらプレーしていると、おらかな気持ちになり、力がみなぎる思いがある。楽しくやること

が一番」と若々しい声でお答えいただきました。



コースの整備・管理は

会員自らの手で行なわれているということ、練習することができるところがあることは他市と比べ

ても恵まれた環境と話される。

最後には、クラブを握って実際の手ほどもきを受けたが、やはりかごに入るところで悪戦苦闘。でも、とにかく面白い。取材そつちのけで楽しいひと時を過ごさせていただきました。入会は随時受け付けていて、若い人大歓迎。現地を訪ねるか、会長の松田幸也さん（TEL.22・6409）まで。

今年11月に栃木県で開催される全日本大会に4名が出場されるということで、練習にも一段と熱がこもっているご様子。大会での活躍をお祈りいたします。



（右から松田幸也さん、加藤英二さん、松岡哲夫さん、吉見茂久議員、高橋正樹議員）

編集後記

あの巨大津波にも耐え抜き、震災から立ち上がる人々に限らない希望と生きる勇気を与え続けてきた奇跡の一本松。今回、「復興の象徴」として保存するため、一旦、取り除かれ、専門家の手によって防菌処理が施されて、来年2月、再びその雄姿が現地で見られるという。さて、市民の皆様とともに創る議会だよりを目指して福知山市内で各種活動に取り組んでいる人を議員がインタビューした様子をまとめた「元気やで福知山！」は、企画を始めて一年が経ち、今回で5回目となります。御多忙の中、御協力を頂きました皆さんに対し、改めて感謝と御礼を申し上げます。

目標に向かって、挑戦しておられる皆さんの笑顔そして頑張りが読者の心に何かメッセージとして伝わればとの思いで編集に努めております。

今後市民の皆さんに親しまれる議会だよりを目指してまいります。

（議会だより編集委員）